



特産「くにさき七島イ」PRへ

【国東】国東市の大分空港で7月1日から、畳表に使われる市特産くにさき七島イのPRイベントが始まる。くにさき七島^{しちとうい}蘭振興会、工芸士らで組織する団体「七島蘭Wanowa」、市商工会女性部などが企画。市が「七島蘭の日」に制定している7月10日まで。

期間中、1階の足湯で湯船に浮かべられた七島イの香りを楽しめるほか、生産工程を紹介する動画を上映。2階の出発ロビーには敷物やしめ飾りなど七島イで編んだ

工芸品を展示する。6日と10日には七島イで製作した小物の無料配布や草履作りの実演もある。

七島イはカヤツリグサ科の植物



七島イPRイベントへの参加を呼びかける国東市職員

大分空港で、来月1～10日

で、同市安岐町が全国唯一の産地。通常のイ草より強度があり、五輪の柔道場で畳表に使用されたことがあるほか、さまざまな工芸品にも加工されている。生産者の高齢化に伴い、生産農家は6軒に減少している。

市農政課は「『七島蘭の日』制定10周年を記念し、アクセサリ作りのワークショップも開催する。ぜひ遊びに来てほしい」と話している。

問い合わせは同課（0978・72・5167）。

（佐藤英司）



〔問①〕 国東市特産の「くにさき七島イ」は主にどんなものに使われますか？

〔問②〕 七島イは何科の植物でしょうか？

〔問③〕 記事では七島イの「生産農家は6軒に減少している」とありますが、その理由は？

〔問④〕 国東市の七島イのように、あなたが住んでいる地域にはどんな特産品がありますか。
調べてみましょう。